



## 平成22年3月期 決算短信

平成22年5月17日  
上場取引所 東

上場会社名 相模ゴム工業株式会社

コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営計画室 室長 (氏名) 吉田 邦夫

定時株主総会開催予定日 平成22年6月28日

配当支払開始予定日

TEL 046-221-2311

平成22年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成22年6月28日

(百万円未満切捨て)

### 1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	4,513	△6.8	480	161.2	507	—	322	—
21年3月期	4,841	4.6	184	60.8	△70	—	△156	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	29.61	—	13.8	7.6	10.7
21年3月期	△14.36	—	△6.0	△1.0	3.8

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	6,812	2,620	36.1	225.85
21年3月期	6,579	2,350	33.5	202.69

(参考) 自己資本 22年3月期 2,457百万円 21年3月期 2,206百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	796	△24	△299	983
21年3月期	210	△59	△230	507

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00	108	—	4.2
22年3月期	—	—	—	10.00	10.00	108	33.8	4.7
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00		38.9	

### 3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	2,360	1.0	220	△21.2	205	△35.7	140	△39.1	12.86
通期	4,720	4.6	440	△8.5	410	△19.3	280	△13.1	25.73

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、13ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 10,937,449株 21年3月期 10,937,449株  
 ② 期末自己株式数 22年3月期 55,238株 21年3月期 52,170株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、19ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

#### (参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	4,307	△7.2	378	682.1	351	—	179	—
21年3月期	4,642	7.6	48	△81.2	23	△89.8	△59	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	16.45	—
21年3月期	△5.45	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
22年3月期	8,675		4,641		53.5		426.51	
21年3月期	8,693		4,553		52.4		418.33	

(参考) 自己資本 22年3月期 4,641百万円 21年3月期 4,553百万円

2. 23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	2,245	0.5	160	△19.8	150	△19.1	80	△26.1	7.35
通期	4,490	4.2	320	△15.5	300	△14.6	160	△10.6	14.70

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

## 1. 経営成績

## (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度においては、中国、インドをはじめとする新興国を中心に、順調に景気回復が進み、米国経済も脆弱ながら緩やかな回復の動きが見られました。わが国経済においては、年度前半まで続いた企業収益の悪化は一巡し、年度後半より輸出関連企業を中心に回復基調を示し、政府の景気浮揚策の恩恵を受けた耐久消費財など一部個人消費が持ち直したものの、デフレの進行や所得・雇用環境の停滞により、全体としては厳しい状況で推移しました。

このような厳しい環境のもと、当グループにおきましては、グループシナジーの最大化を図るとともに、引き続き提案型営業に努め、環境対策品、高機能品等の新製品開発、ナショナルブランドの強化策等を進めるとともに、グループをあげての原価低減に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度においては、売上高は45億1千3百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は4億8千万円（前年同期比161.2%増）、経常利益は5億7百万円（前年同期は経常損失7千万円）、当期純利益は3億2千2百万円（前年同期は純損失1億5千6百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、ヨーロッパ向け輸出の販売は堅調に続伸しましたが、年度後半より、アメリカ市場は円高の影響により、また国内市場は価格競争の激化により軟調に推移しました。ポリウレタン製コンドームは、サガミオリジナル0.02（ゼロゼロツー）が、定番化商品として国内の消費者に認知されるとともに、海外におきましても遠距離恋愛をテーマにした広告・LOVE DISTANCEのカンヌ国際広告祭金賞受賞等の効果的なメディア戦略により拡販に努めてまいりました。ラテックス製コンドームは、国内マーケットが縮小する中、価格競争が一段と激化し、市場環境は激しさを増しておりますが、製品の差別化・付加価値化を図り、新製品の開発や新たなチャネルの市場開拓に取り組んでまいりました。また、機器販売は、医療機器との結合による効率的な営業活動の成果やレンタル・リースが堅調に推移し、介護支援機器の新規販路への拡販等により、利益の回復を図りました。

その結果、事業全体として売上高は28億2千9百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は5億8千8百万円（前年同期比54.2%増）となりました。

## ②プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、年度前半は原料価格が安定したものの、年度後半より原油価格が上昇し、市場価格も低迷しましたが、生産性の向上、各工場の効率化、コストの低減、付加価値製品の開発等により、収益の確保を図りました。

その結果、売上高は13億3千8百万円（前年同期比17.7%減）、営業利益は1億8千万円（前年同期比95.6%増）となりました。

## ③その他の事業

その他の事業は、入浴・介護サービスが、地域に密着した、安心・安全を確保した信頼される入浴サービスやケアサービス等の提供により顧客満足度の向上に努め、医療用品やそれらに付随する商品等の販売の増加により、売上高は3億4千5百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は3百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、当グループを取り巻く環境は、為替の動向、デフレ懸念、原材料価格の上昇等厳しい状況が予想されます。

このような状況の中、ヘルスケア事業は国内においては需要の縮小や市場競争の激化、海外においては円高の継続、またプラスチック製品事業は、原材料価格の高騰によるコストアップ等不安定要素を抱えております。

当グループは優先順位を明確にした経営資源の適切な分配や効率的な運用、新規販売チャネルの開拓や海外販路の伸張に努め、堅実な収益の確保を図ります。また、次世代を見据えた投資案件の検討をするとともに引き続きコストダウンや調達コストの低減を継続し経営体質のさらなる強化を推進します。

これらの活動により、通期の連結業績予想につきましては、売上高47億2千万円、営業利益4億4千万円、経常利益4億1千万円、当期純利益2億8千万円を見込んでおります。

## (2) 財政状態に関する分析

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (イ) 資産

当連結会計年度末における資産の残高は6億8千1百万円となり、前連結会計年度末と比較し2億3千3百万円増加しました。現金及び預金が4億7千5百万円増加し、商品及び製品が2千4百万円、仕掛品が5千4百万円、原材料及び貯蔵品が1千7百万円、有形固定資産が1億1千9百万円減少しました。

## (ロ) 負債

当連結会計年度末における負債の残高は4億1千9百万円となり、前連結会計年度末と比較し3千6百万円減少しました。長・短期借入金が1億8千7百万円減少し、支払手形及び買掛金が5百万円、未払法人税等が1億1千4百万円増加しました。

## (ハ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は2億2千万円となり、前連結会計年度と比較し2億6千9百万円増加しました。配当金の支払が1億8百万円、当期純利益を3億2千2百万円計上し、その他有価証券評価差額金が1千8百万円、為替換算調整勘定が2千万円増加しました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が4億9千4百万円で、減価償却費を1億8千5百万円計上し、長・短期借入金で1億8千9百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ4億7千5百万円（93.7%）増加し9億8千3百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動により獲得した資金は、7億9千6百万円（278.1%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が4億9千4百万円で、減価償却費を1億8千5百万円計上し、たな卸資産が1億1千7百万円減少したこと等によるものであります。

## (ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動により使用した資金は、2千4百万円（59.0%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が2千3百万円あったことによるものであります。

## (ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動により使用した資金は、2億9千9百万円（29.8%増）となりました。これは主に、長・短期借入金で1億8千9百万円減少し、配当金の支払が1億9百万円あったことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
自己資本比率 (%)	40.4	39.2	33.5	36.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	49.1	45.3	31.4	38.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	7.6	17.2	15.2	3.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	6.5	3.1	3.6	16.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当グループは、世界的な視野で事業展開を繰り広げていく中で企業体質を強化し、財務内容の充実を図るとともに株主各位に対して安定的な配当の維持及び適正な利益還元を基本方針としております。従って、好業績時の利益配分は多少低めに設定させて頂く代わりに、損失を招いた決算期においては出来る限り、利益配分の維持に努めてまいります。

また、内部保留資金については、経営基盤・財務体質の強化、並びに、将来の事業展開に向けた投資に活用致します。

このような方針のもと、当期の配当につきましては、前期と同じく10円の配当を実施し、次期以降の配当についても、継続的に安定した配当を考えております。

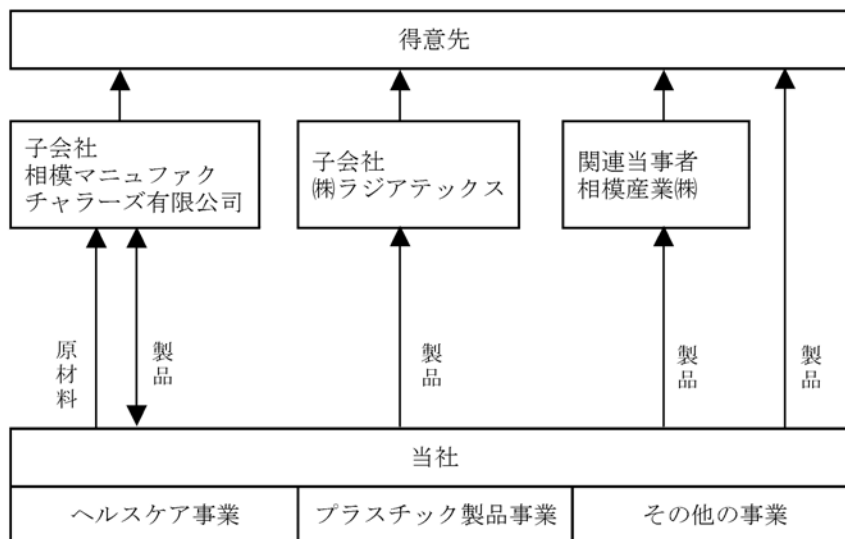
## 2. 企業集団の状況

当グループは、当社、子会社2社及び関連当事者1社で構成され、ヘルスケア（主に医療用ゴム・ポリウレタン製品及び生活自助具）、プラスチック製品（主に包装用チューブ・フィルム）、その他製品の製造販売を主な内容とし、さらに各事業に関連する研究開発及び社会福祉に役立つ介護サービス等の事業活動を展開しております。

当グループの事業に係る位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。なお、事業の種類別セグメントと同一の区分であります。

- ヘルスケア事業……………当社が製造販売する他、子会社相模マニュファクチャラーズ有限公司も製造販売しており、当社との営業取引（同社に対する販売及び同社からの仕入）をしております。また、当社製品の一部を子会社(株)ラジアテックス、関連当事者相模産業(株)を通じて販売しております。
- プラスチック製品事業……………当社が製造販売しております。
- その他の事業……………当社が製造販売及びサービス提供をしており、一部について子会社(株)ラジアテックス、関連当事者相模産業(株)を通じて販売しております。

事業の系統図は次のとおりであります。



なお、当連結会計年度から事業の種類別セグメントを変更しております。変更の内容については、（セグメント情報）に記載しております。

## 3. 経営方針

平成19年3月期中間決算短信（平成18年11月28日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.sagami-gomu.co.jp/corp/ir-kessan.html>

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	507,430	983,092
受取手形及び売掛金	1,581,750	1,634,200
商品及び製品	421,006	396,702
仕掛品	448,018	393,621
原材料及び貯蔵品	306,166	288,875
繰延税金資産	67,671	66,028
その他	98,498	50,670
貸倒引当金	△65,908	△87,040
流動資産合計	3,364,633	3,726,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,756,902	1,772,728
減価償却累計額	△1,144,699	△1,178,705
建物及び構築物(純額)	612,203	594,022
機械装置及び運搬具	4,081,458	4,147,111
減価償却累計額	△2,976,511	△3,143,110
機械装置及び運搬具(純額)	1,104,947	1,004,001
土地	944,233	946,726
建設仮勘定	—	3,471
その他	235,436	229,350
減価償却累計額	△208,078	△208,294
その他(純額)	27,358	21,055
有形固定資産合計	2,688,742	2,569,277
無形固定資産		
のれん	74,623	49,838
その他	4,752	3,139
無形固定資産合計	79,375	52,977
投資その他の資産		
投資有価証券	388,807	409,066
繰延税金資産	7,868	—
その他	52,933	57,576
貸倒引当金	△2,911	△2,383
投資その他の資産合計	446,698	464,259
固定資産合計	3,214,816	3,086,514
資産合計	6,579,450	6,812,666

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	431,936	437,057
短期借入金	2,542,464	2,329,400
未払法人税等	6,514	121,205
賞与引当金	67,603	67,301
その他	245,891	250,302
流動負債合計	3,294,410	3,205,267
固定負債		
長期借入金	655,600	681,200
繰延税金負債	—	11,320
退職給付引当金	106,796	110,464
役員退職慰労引当金	169,576	180,786
長期預り保証金	2,500	3,500
固定負債合計	934,472	987,271
負債合計	4,228,882	4,192,538
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	681,385
利益剰余金	1,711,221	1,924,583
自己株式	△16,462	△17,170
株主資本合計	2,923,581	3,136,234
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,065	99,429
為替換算調整勘定	△798,362	△777,921
評価・換算差額等合計	△717,296	△678,492
少数株主持分	144,282	162,384
純資産合計	2,350,567	2,620,127
負債純資産合計	6,579,450	6,812,666



## (2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	4,841,146	4,513,579
売上原価	3,442,082	2,812,131
売上総利益	1,399,063	1,701,448
販売費及び一般管理費		
運賃	118,531	110,408
広告宣伝費	142,495	131,440
給料手当及び賞与	333,568	349,084
貸倒引当金繰入額	1,304	20,958
賞与引当金繰入額	23,769	25,735
退職給付費用	29,511	12,865
その他	565,820	570,110
販売費及び一般管理費合計	1,215,002	1,220,602
営業利益	184,061	480,845
営業外収益		
受取利息	287	158
受取配当金	12,412	9,750
作業くず売却益	17,786	10,330
不動産賃貸料	3,311	2,765
為替差益	—	41,052
その他	15,253	13,097
営業外収益合計	49,052	77,155
営業外費用		
支払利息	59,059	49,403
為替差損	244,549	—
その他	81	775
営業外費用合計	303,690	50,179
経常利益又は経常損失(△)	△70,577	507,821
特別利益		
固定資産売却益	7	612
投資有価証券売却益	0	—
保険差益	1,041	—
特別利益合計	1,049	612
特別損失		
固定資産除売却損	8,362	1,988
投資有価証券評価損	—	9,899
減損損失	—	1,845
特別損失合計	8,362	13,733
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△77,890	494,700
法人税、住民税及び事業税	73,493	150,012
法人税等調整額	12,667	8,280
法人税等合計	86,160	158,293
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,752	14,192
当期純利益又は当期純損失(△)	△156,298	322,215

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	547,436	547,436
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	547,436	547,436
資本剰余金		
前期末残高	681,385	681,385
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	681,385	681,385
利益剰余金		
前期末残高	1,997,871	1,711,221
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純利益又は当期純損失(△)	△156,298	322,215
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△21,443	—
当期変動額合計	△286,650	213,362
当期末残高	1,711,221	1,924,583
自己株式		
前期末残高	△15,050	△16,462
当期変動額		
自己株式の取得	△1,411	△708
当期変動額合計	△1,411	△708
当期末残高	△16,462	△17,170
株主資本合計		
前期末残高	3,211,642	2,923,581
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純利益又は当期純損失(△)	△156,298	322,215
自己株式の取得	△1,411	△708
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△21,443	—
当期変動額合計	△288,061	212,653
当期末残高	2,923,581	3,136,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	227,697	81,065
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△146,632	18,363
当期変動額合計	△146,632	18,363
当期末残高	81,065	99,429
為替換算調整勘定		
前期末残高	△402,004	△798,362
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△396,357	20,440
当期変動額合計	△396,357	20,440
当期末残高	△798,362	△777,921
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△174,306	△717,296
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△542,989	38,804
当期変動額合計	△542,989	38,804
当期末残高	△717,296	△678,492
少数株主持分		
前期末残高	194,925	144,282
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△50,643	18,101
当期変動額合計	△50,643	18,101
当期末残高	144,282	162,384
純資産合計		
前期末残高	3,232,261	2,350,567
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純利益又は当期純損失(△)	△156,298	322,215
自己株式の取得	△1,411	△708
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△21,443	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△593,632	56,905
当期変動額合計	△881,694	269,559
当期末残高	2,350,567	2,620,127

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△77,890	494,700
減価償却費	190,099	185,805
のれん償却額	24,784	24,784
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,297	20,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,199	△360
退職給付引当金の増減額(△は減少)	32,758	2,265
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△30,001	11,210
受取利息及び受取配当金	△12,700	△9,909
支払利息	59,059	49,403
為替差損益(△は益)	42,657	△9,025
有形固定資産除売却損益(△は益)	8,355	1,375
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	9,899
売上債権の増減額(△は増加)	△102,390	△45,364
たな卸資産の増減額(△は増加)	51,127	117,211
仕入債務の増減額(△は減少)	139,006	△30,455
減損損失	—	1,845
その他	96,775	48,463
小計	417,543	872,392
利息及び配当金の受取額	12,700	9,909
利息の支払額	△57,235	△47,561
法人税等の支払額	△162,281	△37,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,726	796,819
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△59,025	△23,375
有形固定資産の売却による収入	—	648
投資有価証券の取得による支出	△259	△160
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,688	917
無形固定資産の取得による支出	△1,673	△963
貸付けによる支出	—	△2,700
貸付金の回収による収入	497	1,204
その他	△757	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,530	△24,429
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△26,319	△266,368
長期借入れによる収入	1,050,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,143,400	△1,123,200
自己株式の取得による支出	△1,411	△708
配当金の支払額	△109,665	△109,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△230,796	△299,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,693	2,838
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△87,293	475,661
現金及び現金同等物の期首残高	594,723	507,430
現金及び現金同等物の期末残高	507,430	983,092

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1	1 重要な外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により、収益及び費用は在外子会社の会計期間に基づく期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めて計上しております。
2 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。	2 退職給付引当金 同左 (会計方針の変更) 当連結会計年度より、「「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)」(企業会計基準第19号平成20年7月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

なお、上記以外は最近の有価証券報告書(平成21年6月26日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

## (7) 会計方針の変更

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
	(在外子会社の収益及び費用の換算基準の変更) 在外子会社の収益及び費用については、従来、決算日の為替相場により円貨に換算しておりましたが、当連結会計年度より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。 これは、一時的な為替変動による影響を平準化することにより、適正な期間損益を連結財務諸表に反映させるためであります。 この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当連結会計年度の売上高は5,834千円減少し、営業利益は18,937千円増加し、経常利益は2,824千円、税金等調整前当期純利益は2,807千円それぞれ減少しております。

## (8) 連結財務諸表に関する注記事項

リース取引、関連当事者との取引等、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等、資産除去債務、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

## (セグメント情報)

## a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

	医療機器事業 (千円)	プラスチック製品事業 (千円)	ヘルスケア事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
<b>I 売上高及び営業損益</b>							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,773,510	1,626,795	358,273	82,567	4,841,146	—	4,841,146
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,773,510	1,626,795	358,273	82,567	4,841,146	—	4,841,146
営業費用	2,391,008	1,534,404	346,896	91,393	4,363,702	293,381	4,657,084
営業利益又は営業損失(△)	382,501	92,391	11,376	△8,826	477,443	(293,381)	184,061
<b>II 資産、減価償却費及び資本的支出</b>							
資産	4,585,077	974,106	124,519	9,293	5,692,998	886,451	6,579,450
減価償却費	164,073	14,875	6,105	—	185,055	5,043	190,099
資本的支出	55,982	1,496	4,872	—	62,351	4,257	66,608

(注) 1 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

## 2 各事業の主な製品

- (1) 医療機器事業……………コンドーム、医療用ゴム製品等
- (2) プラスチック製品事業…食品用包装フィルム、事務用ファイル
- (3) ヘルスケア事業……………生活自具、巡回入浴サービス
- (4) その他の事業……………日用雑貨品他

## 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額(千円)	293,381	提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用
消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額(千円)	886,451	提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等

当連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	ヘルスケア事業 (千円)	プラスチック 製品事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,829,755	1,338,585	345,238	4,513,579	—	4,513,579
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—
計	2,829,755	1,338,585	345,238	4,513,579	—	4,513,579
営業費用	2,241,273	1,157,882	341,858	3,741,013	291,719	4,032,733
営業利益	588,482	180,702	3,380	772,565	(291,719)	480,845
II 資産、減価償却費及 び資本的支出						
資産	4,449,473	949,634	83,235	5,482,343	1,330,322	6,812,666
減価償却費	164,059	13,650	1,161	178,871	6,935	185,806
資本的支出	15,821	3,093	639	19,554	10,301	29,856

(注) 1 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

## 2 各事業の主な製品

- (1) ヘルスケア事業……………コンドーム、医療用ゴム製品、生活自助具等  
(2) プラスチック製品事業…食品用包装フィルム、事務用ファイル  
(3) その他の事業……………巡回入浴サービス、日用雑貨品他

## 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は次のとおりであります。

	当連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦 不能営業費用の金額(千円)	291,719	提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用
消去又は全社の項目に含めた全社 資産の金額(千円)	1,330,322	提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等

## 4 事業区分の変更

従来、機器販売部門とサービス部門は「ヘルスケア事業」に含めておりましたが、組織変更にともない当連結会計年度より機器販売部門は「医療機器事業」と統合され、名称を「ヘルスケア事業」とし、サービス部門は「その他の事業」に含めております。

変更後の区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

前連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

	ヘルスケア事業 (千円)	プラスチック 製品事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,879,383	1,626,795	334,966	4,841,146	—	4,841,146
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—
計	2,879,383	1,626,795	334,966	4,841,146	—	4,841,146
営業費用	2,497,627	1,534,404	331,671	4,363,702	293,381	4,657,084
営業利益	381,756	92,391	3,295	477,443	(293,381)	184,061
II 資産、減価償却費及 び資本的支出						
資産	4,660,331	974,106	58,559	5,692,998	886,451	6,579,450
減価償却費	168,972	14,875	1,206	185,055	5,043	190,099
資本的支出	60,555	1,496	300	62,351	4,257	66,608

## 5 在外子会社の収益及び費用の換算基準の変更

「会計方針の変更」に記載のとおり、在外子会社の収益及び費用については、従来、決算日の為替相場により円貨に換算しておりましたが、当連結会計年度より、期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当連結会計年度のヘルスケア事業において売上高は3,734千円減少し、営業利益は18,694千円増加しており、その他の事業において売上高は2,100千円減少し、営業利益は243千円増加しております。



## b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

	日本 (千円)	マレーシア (千円)	フランス (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,581,758	—	259,387	4,841,146	—	4,841,146
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	61,152	1,075,515	32	1,136,700	(1,136,700)	—
計	4,642,910	1,075,515	259,420	5,977,846	(1,136,700)	4,841,146
営業費用	4,172,982	1,067,374	299,355	5,539,713	(882,628)	4,657,084
営業利益又は営業損 失(△)	469,927	8,140	△39,935	438,132	(254,071)	184,061
II 資産	4,045,259	2,638,911	149,636	6,833,807	(254,357)	6,579,450

(注) 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用及び全社資産の金額は、「事業の種類別セグメント情報」の「注3」と同一であります。

当連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	日本 (千円)	マレーシア (千円)	フランス (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,241,918	—	271,660	4,513,579	—	4,513,579
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	65,487	1,337,994	228	1,403,710	(1,403,710)	—
計	4,307,406	1,337,994	271,888	5,917,290	(1,403,710)	4,513,579
営業費用	3,648,966	1,205,813	306,895	5,161,675	(1,128,941)	4,032,733
営業利益又は営業損 失(△)	658,439	132,181	△35,006	755,614	(274,769)	480,845
II 資産	3,583,092	2,482,010	168,011	6,233,114	579,551	6,812,666

(注) 在外子会社の収益及び費用の換算基準の変更

「会計方針の変更」に記載のとおり、在外子会社の収益及び費用については、従来、決算日の為替相場により円貨に換算しておりましたが、当連結会計年度より、期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当連結会計年度のマレーシアにおいて営業利益は18,182千円増加し、フランスにおいて売上高は5,834千円減少し、営業利益は755千円増加しております。

## c. 海外売上高

前連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

	ヨーロッパ	アメリカ	その他	計
I 海外売上高(千円)	534,918	621,467	73,267	1,229,653
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,841,146
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.1	12.8	1.5	25.4

- (注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。  
 ヨーロッパ……ヨーロッパ全域  
 アメリカ……北米、中南米  
 その他……アジア、オセアニア、アフリカ  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	ヨーロッパ	アメリカ	その他	計
I 海外売上高(千円)	538,123	487,714	80,529	1,106,367
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,513,579
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.9	10.8	1.8	24.5

- (注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。  
 ヨーロッパ……ヨーロッパ全域  
 アメリカ……北米、中南米  
 その他……アジア、オセアニア、アフリカ  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。  
 4 在外子会社の収益及び費用の換算基準の変更  
 「会計方針の変更」に記載のとおり、在外子会社の収益及び費用については、従来、決算日の為替相場により円貨に換算しておりましたが、当連結会計年度より、期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当連結会計年度のヨーロッパ売上高5,795千円、その他の売上高は39千円減少しております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
1株当たり純資産額	202.69円	1株当たり純資産額	225.85円
1株当たり当期純損失	14.36円	1株当たり当期純利益	29.61円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がなく、1株当たり当期純損失が計上されているため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 算定上の基礎

## 1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	2,350,567	2,620,127
普通株式に係る純資産額(千円)	2,206,284	2,457,742
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	144,282	162,384
普通株式の発行済株式数(千株)	10,937	10,937
普通株式の自己株式数(千株)	52	55
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	10,885	10,882

## 2 1株当たり当期純利益又は当期純損失

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△156,298	322,215
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△156,298	322,215
期中平均株式数(千株)	10,887	10,882

## (重要な後発事象)

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	369,366	807,233
受取手形	742,295	693,384
売掛金	1,072,011	1,233,790
商品及び製品	316,772	315,734
仕掛品	50,660	24,530
原材料及び貯蔵品	115,261	120,691
前払費用	26,487	9,897
繰延税金資産	56,903	49,927
短期貸付金	—	49,956
未収入金	741,100	224,368
その他	64,314	28,965
貸倒引当金	△343,766	△352,826
流動資産合計	3,211,407	3,205,653
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,165,526	1,167,196
減価償却累計額	△931,989	△950,985
建物(純額)	233,537	216,211
構築物	127,220	127,220
減価償却累計額	△109,984	△112,266
構築物(純額)	17,236	14,954
機械及び装置	1,632,837	1,630,100
減価償却累計額	△1,555,674	△1,572,909
機械及び装置(純額)	77,162	57,190
車両運搬具	122,637	124,611
減価償却累計額	△115,723	△112,119
車両運搬具(純額)	6,913	12,492
工具、器具及び備品	200,689	198,670
減価償却累計額	△183,294	△186,879
工具、器具及び備品(純額)	17,394	11,790
土地	930,106	930,106
建設仮勘定	—	3,471
有形固定資産合計	1,282,351	1,246,217
無形固定資産		
電話加入権	2,109	263
ソフトウェア	1,334	1,157
無形固定資産合計	3,443	1,421

(単位:千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	388,807	409,066
関係会社株式	4,109,153	4,109,153
出資金	550	550
関係会社長期貸付金	87,374	87,374
従業員に対する長期貸付金	1,240	2,840
破産更生債権等	1,150	367
長期前払費用	262	494
その他	44,343	47,836
投資損失引当金	△347,002	△347,002
貸倒引当金	△89,218	△88,407
投資その他の資産合計	4,196,660	4,222,273
<b>固定資産合計</b>	<b>5,482,455</b>	<b>5,469,912</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,693,862</b>	<b>8,675,565</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	286,936	263,018
買掛金	277,898	283,339
短期借入金	2,443,200	2,194,400
未払金	28,110	17,302
未払費用	83,169	85,601
未払法人税等	6,514	121,205
前受金	4,572	1,760
預り金	9,121	9,442
賞与引当金	66,317	66,584
未払消費税等	10,422	14,550
流動負債合計	3,216,263	3,057,204
<b>固定負債</b>		
長期借入金	655,600	681,200
繰延税金負債	13,632	29,364
退職給付引当金	82,702	82,100
役員退職慰労引当金	169,576	180,786
長期預り保証金	2,500	3,500
固定負債合計	924,011	976,951
<b>負債合計</b>	<b>4,140,274</b>	<b>4,034,156</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金		
資本準備金	681,385	681,385
資本剰余金合計	681,385	681,385
利益剰余金		
利益準備金	136,859	136,859
その他利益剰余金		
別途積立金	3,105,500	2,975,500
繰越利益剰余金	17,803	217,970
利益剰余金合計	3,260,162	3,330,329
自己株式	△16,462	△17,170
株主資本合計	4,472,522	4,541,980
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,065	99,429
評価・換算差額等合計	81,065	99,429
純資産合計	4,553,588	4,641,409
負債純資産合計	8,693,862	8,675,565

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	4,642,910	4,307,406
売上原価		
製品期首たな卸高	417,987	316,772
当期製品製造原価	2,469,310	1,976,993
当期製品仕入高	993,995	1,049,376
合計	3,881,293	3,343,142
製品期末たな卸高	316,772	315,734
他勘定振替高	18,904	10,458
売上原価合計	3,545,617	3,016,949
売上総利益	1,097,292	1,290,456
販売費及び一般管理費		
販売手数料	78,118	113,032
運賃	88,310	86,461
広告宣伝費	132,724	103,982
貸倒引当金繰入額	129,419	8,667
役員報酬	37,122	41,400
役員退職慰労引当金繰入額	24,708	11,210
給料	238,798	258,095
賞与引当金繰入額	23,769	25,735
退職給付費用	25,765	8,812
福利厚生費	45,586	47,025
旅費交通費及び通信費	63,018	55,905
消耗品費	6,482	6,495
租税公課	20,053	16,815
減価償却費	11,949	10,148
その他	123,033	117,878
販売費及び一般管理費合計	1,048,861	911,664
営業利益	48,430	378,791
営業外収益		
受取利息	285	152
受取配当金	12,412	9,750
作業くず売却益	17,786	10,330
不動産賃貸料	3,311	2,765
雑収入	8,407	7,937
営業外収益合計	42,204	30,936
営業外費用		
支払利息	53,386	46,002
為替差損	14,004	12,574
雑損失	81	1
営業外費用合計	67,472	58,578
経常利益	23,163	351,149

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	4,946	232
投資有価証券売却益	0	—
保険差益	1,041	—
特別利益合計	5,987	232
特別損失		
固定資産除売却損	2,685	447
投資有価証券評価損	—	9,899
減損損失	—	1,845
特別損失合計	2,685	12,193
税引前当期純利益	26,465	339,188
法人税、住民税及び事業税	73,493	150,012
法人税等調整額	12,341	10,156
法人税等合計	85,835	160,169
当期純利益又は当期純損失(△)	△59,369	179,019



## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	547,436	547,436
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	547,436	547,436
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	681,385	681,385
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	681,385	681,385
資本剰余金合計		
前期末残高	681,385	681,385
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	681,385	681,385
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	136,859	136,859
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	136,859	136,859
その他利益剰余金		
退職積立金		
前期末残高	173,850	—
当期変動額		
退職積立金の取崩	△173,850	—
当期変動額合計	△173,850	—
当期末残高	—	—
別途積立金		
前期末残高	3,105,500	3,105,500
当期変動額		
別途積立金の取崩	—	△130,000
当期変動額合計	—	△130,000
当期末残高	3,105,500	2,975,500
繰越利益剰余金		
前期末残高	12,230	17,803
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純利益又は当期純損失(△)	△59,369	179,019
退職積立金の取崩	173,850	—
別途積立金の取崩	—	130,000
当期変動額合計	5,572	200,166
当期末残高	17,803	217,970

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	3,428,439	3,260,162
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純損失(△)	△59,369	179,019
退職積立金の取崩	—	—
別途積立金の取崩	—	—
当期変動額合計	△168,277	70,166
当期末残高	3,260,162	3,330,329
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△15,050	△16,462
当期変動額		
自己株式の取得	△1,411	△708
当期変動額合計	△1,411	△708
当期末残高	△16,462	△17,170
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	4,642,211	4,472,522
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純損失(△)	△59,369	179,019
自己株式の取得	△1,411	△708
当期変動額合計	△169,688	69,458
当期末残高	4,472,522	4,541,980
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	227,697	81,065
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△146,632	18,363
当期変動額合計	△146,632	18,363
当期末残高	81,065	99,429
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	227,697	81,065
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△146,632	18,363
当期変動額合計	△146,632	18,363
当期末残高	81,065	99,429
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	4,869,908	4,553,588
当期変動額		
剰余金の配当	△108,907	△108,852
当期純利益又は当期純損失(△)	△59,369	179,019
自己株式の取得	△1,411	△708
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△146,632	18,363
当期変動額合計	△316,320	87,821
当期末残高	4,553,588	4,641,409

(4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. その他

役員の異動

①代表者の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動(平成22年6月28日付予定)

新任取締役候補

取締役 福田耕一(現 当社プラスチック事業部事業部長兼プラスチック営業本部本部長)